



展望活動

学習のねらい

- 島の地形や歴史・自然、湖岸の様子などに興味・関心をもつことができる。
- 島や湖岸の様子を展望を通して、くらしや歴史について考えることができる。
- 島や湖岸の様子を展望を通して、自然環境について考えることができる。
- 展望活動をすることで、びわ湖の魅力や課題について考えることができる。

準備物

うみのこ船内で準備できるもの

- ・ 双眼鏡
- ・ 衛星写真シート
- ・ (タブレットPC)
- ・ (船上カメラ)

乗船校で準備するもの

- ・ 展望活動ワークシート
- ・ 展望資料

主な学習の流れ

ポイント (○) 及び留意点 (☆)

	主な学習の流れ	ポイント (○) 及び留意点 (☆)
はじめ	1. 本学習のめあてを確認する。	○フローティングスクールのテーマとのつながりを意識して示す。 ☆実際に見た印象と比較できるように、4島やランドマークとなる建物の位置を <u>衛星写真シート</u> で確認する。
なか	2. 甲板から、景色や島の展望をする。 3. 展望をして気づいたことや感じたことを記録する。	○湖面の様子や周りの景色など、さまざまな視点で展望を行うように声をかける。 ○児童に伝えたいことや見せたいものなどは、事前にフローティングスクールと打ち合わせをしておく。 ☆児童が見つけたことや気づいたことが確認できるように、 <u>(タブレットPC)</u> を使って画像を記録することもできる。 ☆食事中や荒天時は、船内から展望活動を行う。 ☆救命浮環を持ち安全に活動が行えるように、指導体制を整える。 ☆児童が気づいたことや感じたことを記録できるようにするために、 <u>(船上カメラ)</u> の記録や <u>(タブレットPC)</u> の記録画像を使うこともできる。
おわり	4. 本学習のまとめをする。	○フローティングスクールのテーマとのつながりを意識してまとめができるようにする。 ○学習のまとめ②、乗船後の学習につながるようにする。

(※1) 活動場所・・・ びわ湖上 (航行中のうみのこ甲板・学習室兼食堂から)・出寄港地

(※2) 実施時期・・・ 通年

※うみのこ船内で準備できるものについては、児童・指導者の人数や班の数に合わせて準備することもできます。